

1 前提

該当する地域	県下全域
設定した経営規模	ガーデンシクラメン18a、パンジー6a、ハボタン10a、ペチュニア12a、マリーゴールド3a
自家労働	2.5人
その他	①育苗は温床利用

2 作付体系

年次	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
各年次		○~~~~○.....◎~~◎————□□□□□□□□□□□□□□											

凡例：○播種、……育苗期間、△仮植、◎移植・定植、△ハウス、∩トンネル、——栽培期間、□収穫

3 施設機械装備

但し R = (1 - 残存割合) (単位：円)

種類	構造能力	面積 台数	取得価額	本作目 負担率	負担価額 (A)	償却額 (B) (A) × R	耐用 年数 (C)	年償却額 (D) (B) ÷ (C)	経過 年数 (E)	期首現在 価額 (F) (A) - (D) × (E)	自己資本 割合 (G)	自己資本 利子 (F) × (G) × 利率
パイプハウス	6m×50m	6 棟	10,459,800	50	5,229,900	5,229,900	10	522,990	5	2,614,950	50	52,299
作業場	木造	40 m ²	2,520,000	30	756,000	756,000	15	50,400	8	352,800	100	14,112
動力噴霧機	可搬式 6ps	1 台	281,880	30	84,564	84,564	5	16,913	3	33,826	100	1,353
灌水ポンプ	400ℓ/分	1 台	171,200	30	51,360	51,360	8	6,420	4	25,680	100	1,027
背負式動力噴霧機	20ℓ	1 台	73,610	30	22,083	22,083	5	4,417	3	8,833	100	353
播種機		1 台	160,000	30	48,000	48,000	5	9,600	3	19,200	100	768
普通トラック	2WD 1t 全低床	1 台	1,582,700	30	474,810	474,810	5	94,962	3	189,924	100	7,597
軽トラック	660cc、4WD、350kg積	1 台	1,050,000	30	315,000	315,000	4	78,750	2	157,500	100	6,300
合計			16,299,190		6,981,717	6,981,717		784,451		3,402,713		83,810

4 技術体系 (10a 当たり)

作物名	品 種	栽培様式・作型	10a 当たり収量	ほ 場 条 件	作付面積
ガーデン シクラメン	ビクトリア系 ファンタジア系	9月下旬～12月出荷	50,000ポット	ビニールハウス	18a

項目 作業名	耕 種 基 準			作 業 基 準					
	作業期間 (月/旬～月/旬)	使用資材名	使用量	作業機名	作業精度及び方法	10a 当たり作業時間			燃 料 消費量 (% / 10a)
						機械利 用時間	組 人員	延労働 時 間	
播 種	1/下～2/下	種子 セルトレイ (288穴) トミックス350	60,000粒 209枚 13袋	イージーシー ダー 温床	○種子は次亜鉛素酸ソーダ500倍に3 時間浸漬し、その後24時間水に浸漬 する。 ○温度は15℃～18℃を保つようトンネル の開閉を行う		2	24.0	
追 肥		OK-F-9	200g	人力	○発芽後、葉色が薄い時に液肥を施用す る		1	3.0	混合油
鉢上げ	5/中～6/上	9cmポリポット (シルバー) 培養土 (30ℓ)	54,000個 457.5袋	人力	○本葉2～3枚の頃、鉢上げする。 球根の上部を地表面に出して植える		2	80.0	
灌 水	5/中～12/下			灌水ポンプ	○第一回鉢上げ直後から第二回鉢上げ の半月後ぐらいまで、上部から灌水 する。	295.0	2	312.0	ガソリン 280
遮 光	6/上～9/下	寒冷紗8m×125m		人力	○高温対策のため、40%程度の銀寒冷紗 で遮光する		2	20.0	
換 気				換気扇	○十分に換気を行い、気温の上昇を防ぐ				
追 肥	8/下、9/下	グリーンサムポット OK-F-9	10.8kg 900g	人力	○粒状肥料を一鉢に1粒ずつ施用する ○葉色が薄い時に液肥を施用する		2	72.5	混合油
スペーシング	8/下			人力	○追肥後、葉が重ならないように、鉢間 隔を少しづつ広げる		2	106.0	
ホルモン処理	8/下～9/中	ジベレリン液剤	50ml	動力噴霧機	○開花促進のため、蕾が0.5～1cm伸びて きた頃、5ppmジベレリン液を生長点に1回 散布する	10.0	2	20.0	ガソリン 10.0
防 除	2/上～11/下	ホッサイド水和剤80 アグリマイシ100水和剤 トップジンM水和剤 アフーム乳剤 アディオオン乳剤 アトマイヤーフロアブル コテツフロアブル ニッソラン水和剤 展着剤 (アグラー)	2000g 1200g 500g 225ml 225ml 150ml 150ml 150g 750ml	動力噴霧機	○殺菌剤は育苗時から、葉腐細菌病、 萎ちょう病、炭疽病等の予防のため 定期的に薬剤散布する ○殺虫剤、殺ダニ剤は気温が高くなる 頃から薬剤散布する	25.0	2	63.0	ガソリン 25.0
出 荷	9/下～12/下	出荷用かごトレイ	1,250枚	人力	○3～5輪開花の頃、枯れ葉・花殻を 取り除き、ラベルを付け、トレイに 列毎に1色で揃えて詰め、出荷する		3	270.0	
合 計								970.5	

5 経営試算(10a当たり)

区分	科目	金額	説明
粗収益	主産物価額③	6,000,000	生産量①：50,000 ポット 単価②：120 円/ポット
	主産物価額	0	生産量： 単価：
	主産物価額	0	生産量： 単価：
	副産物価額④	0	
	計 (A)	6,000,000	
生産原価	種 苗 費	1,620,000	
	肥 料 費	162,660	使用資材等は技術体系のとおり
	農 薬 費	34,636	〃
	諸 材 料 費	867,419	〃
	動力光熱費	87,740	
	農 具 費	22,129	機械負担価額×4%
	建物等修繕費	60,255	建物・構築物負担価額×1%
	賃 料 料 金	0	
	共 済 掛 金	19,307	
	雇 用 労 賃	373,200	
	減価償却費⑤	435,806	別表のとおり
	土地改良費	8,465	
	支払地代⑥	0	
	小計 (B)	3,691,617	
販売費一般	出荷資材費	208,400	
	販 売 諸 費	962,500	
	諸税負担金	6,667	農協賦課金、車検料、固定資産税
	事務研修費	11,526	農業新聞購読料、電話代
	支払利息⑦	14,528	借入資本利率2%
	小計 (C)	1,203,620	
経 営 費 (D)	4,895,237	注) (D) = (B) + (C)	
家族労働費見積額 ⑧	1,659,970	農 従 労 働 時 間： 1,254.3 生産管理労働時間 22.6 1,300 円/時間	
支払利子・地代算入生産費(E)	6,555,207	主産物単位当たり 131 円/1ポット 注) (E) = (D) +⑧-④	
自己資本	流動資本利子⑨	122,097	注) ⑨= ((E)-⑤-⑦) / 2 × 0.04
利子(F)	固定資本利子	46,561	利率4%
自 作 地 地 代 (G)	10,865		
全算入生産費 (H)	6,734,731	生産物単位当たり 135 円/1ポット 注) (H) = (E) + (F) + (G)	
所 得 (I)	1,104,763	時間当たり 865 円 注) (I) = (A) - (D)	
所 得 率 (J)	18	注) (J) = (I) ÷ (A) × 100	
農企業利潤 (K)	-734,731	注) (K) =③- (H)	
家族労働報酬 (L)	925,239	時間当たり 725 円 注) (L) = (I) - (F) - (G)	
農業資本利潤 (M)	-555,207	注) (M) = (I) -⑧	

6 労働の作業別、旬別配分(10a当たり時間)

月・旬 作業名	1月			2月			3月			4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			計
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下				
播種			6.0	6.0	6.0	6.0																														24.0	
鉢上げ															30.0	40.0	30.0																			100.0	
温度管理			5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0																	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	125.0	
遮光																10.0									10.0											20.0	
灌水			5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	10.0	15.0	15.0	15.0	15.0	20.0	20.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	20.0	20.0	15.0	15.0	15.0	10.0	10.0	10.0	495.0
施肥						0.5	0.5	0.5	0.5																											242.0	
スパーシング																									120.0											120.0	
ホルモン処理																									50.0	50.0	50.0	50.0								200.0	
防除							0.5		0.5		0.5		0.5		0.5		1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.5	1.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0			30.5	
調製・出荷																											2.5	3.5	12.5	19.0	25.0	50.0	50.0	50.0	62.5	37.5	312.5
																																				0.0	
																																					0.0
計	0.0	0.0	16.0	16.0	16.0	16.5	11.0	10.5	11.0	5.0	5.5	5.0	5.5	5.0	40.5	65.0	46.0	16.0	16.0	21.0	21.0	31.5	81.5	202.0	202.0	82.0	164.5	45.5	44.5	51.0	52.0	77.0	77.0	70.0	82.5	57.5	1,669.0

生産管理労働時間

(22.6)